

茨木千提寺コース

コース延長 約5km

所要時間 約1時間45分

泉原バス停 ⇄ 茨木市里山センター
⇄ 忍頂寺バス停 ⇄ 見山の郷 ⇄ 長谷口バス停

【森林浴の効用】

緑の色彩効果

都会のようなネオンやテレビなどの人工的な光がいったい無い森の中では、樹木などの緑色を基調とした自然色や太陽光でみちあふれています。この緑色は人間にとってもっとも明るく、見やすい色であることから目に優しいと言われています。また、赤色は暖かく、青色が冷たいイメージを与えるのに対し、緑色は中間の穏やかな感じを与えることが生理的な実験によって確かめられています。

見山の郷

見山地区は茨木市の最高峰竜王山のふところに抱かれており、懐かしい里山の風景を楽しむことができます。見山の郷では地元で採れた新鮮な野菜をはじめ、お米、花類、農産加工品(龍王みそ、見山豆腐、米粉パンなど)を販売しており、都市住民と農業者の交流を図っています。

茨木市里山センター

平成18年秋にオープンした茨木市の里地里山保全ボランティア活動の拠点施設です。活動に関心のある方のために会議室、研修室、木工室、展示室が設けられています。山に囲まれた施設なので、里山の自然をじかに感じながら楽しく活動することができます。

茨木市立キリシタン遺物史料館

千提寺にあり、「マリア十五玄義図」、「キリスト磔刑像」などのキリシタン遺物が展示されています。歴史教科書に掲載されている重要文化財・聖フランシスコ・ザビエル像は当地で発見されています。昔ながらの里地里山風景の中で、歴史に思いを馳せることができます。

【茨木千提寺コースの特徴】

千提寺は下音羽とともに、キリシタン大名として高名な高槻城主であった高山右近の領地であったことから、キリスト教が布教され、隠れキリシタンの里として知られています。この地域は現在も美しい集落景観と里山が残されており、戦国時代から安土桃山時代にかけて隠れキリシタンが行きかた歴史を感じながら、里山の四季の変化を楽しめる森林浴が体験できます。

大阪府
茨木市

1:13,000

0 500 1000m